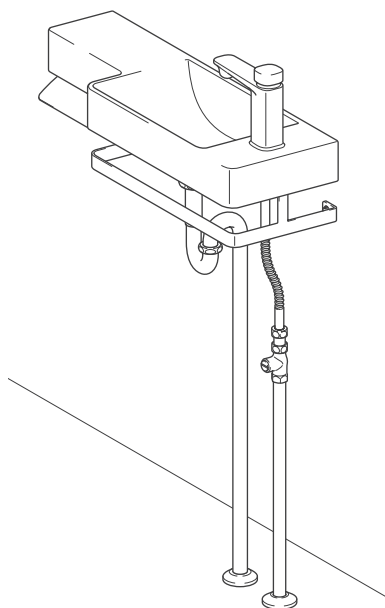




## オールインワン手洗

### 取扱説明書

保証書付き



### もくじ

各部のなまえ	1	はじめに
安全上のご注意	2	
使用上のご注意	5	
手を洗う	6	使いかた
トイレトペーパーを使う	7	
手洗器のお手入れ	8	お手入れ
水栓・紙巻器・ タオル掛のお手入れ	10	
止水栓を閉めたい	11	
水の出が悪くなった	12	こんなときは
排水が遅くなった	13	
長期間使わないとき	16	
長く大切に使用したい	18	
故障かな?	19	
アフターサービスについて	20	必要なときに
仕様	21	
保証書	22	

このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

お読みになったあともすぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

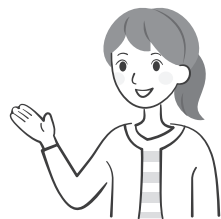
#### 安全上のご注意・必ずお守りください

2～4ページに示した警告と注意は、状況によって重大な事故に結びつく恐れがあります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

工事店様へ 貴店名ならびに取付日を同梱の保証書にご記入の上、お客さまへお渡しください。

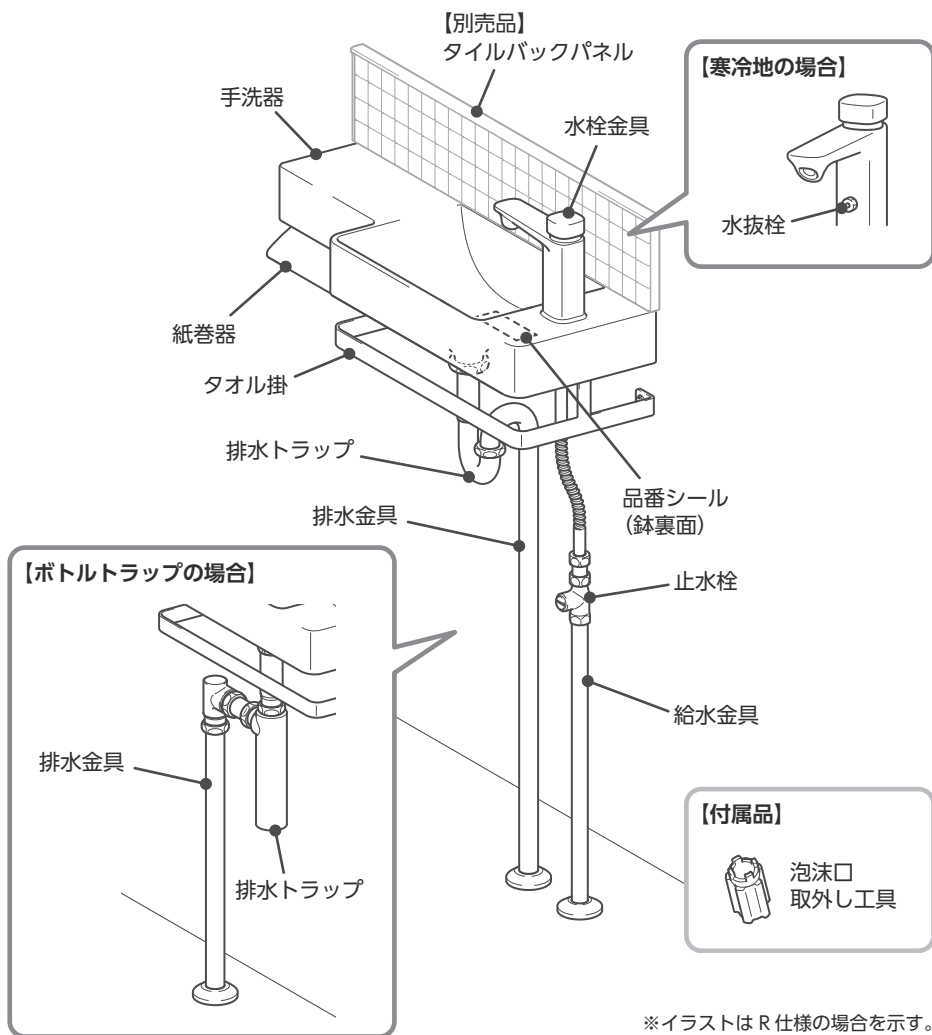


# 各部のなまえ



ここでは、本製品の各部の名称を説明しています。  
本書を読む前に確認してください。

## 全体図






# 安全上のご注意



お使いになる前に必ずお読みください。

- この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## 用語および記号の説明

- 警告** …… この表示を守らず誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う恐れが想定される内容を示します。
- 注意** …… この表示を守らず誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負うまたは物的損害\*のみが発生する恐れが想定される内容を示します。
-  …… この表示は「注意しなさい！」の記号です。  
………… (上記の『警告』、『注意』と併記して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)
-  …… この表示は、してはいけない「禁止」の記号です。  
禁止
-  …… この表示は、必ず実行していただく「指示実行」の記号です。  
指示実行

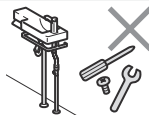
\*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

## 警告



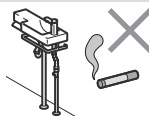
分解禁止

この説明書に記載された項目以外の分解や修理・改造は行わない。  
※ ケガの原因になります。



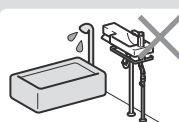
火気禁止

タバコや灰皿などの火気類を近づけない。  
※ 火災の原因になります。



水場使用禁止

バスルームなど湿気の多い場所への設置や水かけをしない。  
※ 商品本体・ねじ類の腐食により、落下してケガの恐れがあります。



## 警告



禁止

水道水および飲用可能な井戸水以外に接続しない。

※ 給水部品内部の腐食により感電・火災および皮膚の炎症の原因になります。

※ 飲用可能な井戸水でも水アカの付着、腐食等の発生で、修理が必要な故障が起きやすくなる場合がありますので定期的なメンテナンスが必要です。

また、井戸水は環境によって変化する場合がありますので、定期的な水質検査や水質改善設備の維持管理などが必要です。



禁止

酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類を使用して、商品を拭かない。またこれらの溶剤や油類を流さない。

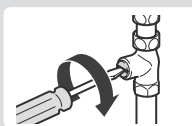
※ 変色や変形の恐れがあります。(溶剤がつくと跡が残ることがあります。)



指示実行

漏水した場合、止水栓を閉める。

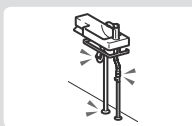
※ 漏水により家財などを濡らす財産損害発生の原因になります。



指示実行

定期的なガタツキがないか、水漏れがないか等確認する。

※ 部品の劣化・摩耗などによる破損等により、漏水・火災、ケガの原因になります。



## 注意



禁止

手洗器に耐荷重(質量 5kg)を超える重いものを載せたり、手をついたり、乗ったりしない。

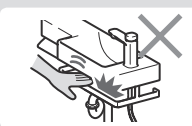
※ 落下したり、破損してケガの原因になります。



禁止

タオル掛を無理に引っばったり、手をかけたり、押さえつけ、ぶらさがらない。

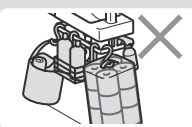
※ 脱落してケガをする恐れがあります。特にお年寄りや小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。



禁止

タオル掛に耐荷重(質量 5kg)を超えるものをかけない。

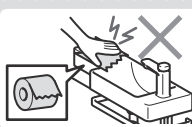
※ 耐荷重を超えるものをかけると壁の損傷や商品の脱落の恐れがあります。



禁止

プラスチック部をトイレトーパーなどでふかない。

※ キズがつき光沢がなくなることがあります。



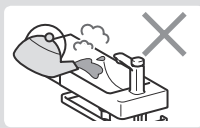
## ⚠ 注意



禁止

手洗器に強い衝撃をあたえたり、硬いものを落とさない。  
また、手洗器に熱湯を注がない。

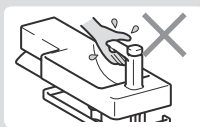
※ 漏水による財産損害発生の原因になります。



禁止

吐水口をふさいだ状態での使用はしない。

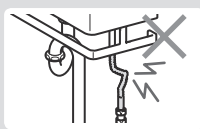
※ 吐水口部から水が浸入し、家財などを濡らす財産損害発生の原因になります。



禁止

給水管を傷つけたり、無理に曲げたり、引っぱったりしない。

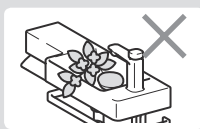
※ 給水管が破損し、漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。



禁止

手洗器の中に芳香洗剤や飾りものなど置かない。

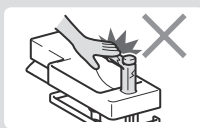
※ 手洗器から水があふれたり、手洗器排水管を傷めたりして、漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。



禁止

商品にヒビが入ったり、割れたり、めっきがはがれた状態で使用しない。

※ ケガの原因になります。ご使用を中止し、ただちに修理を依頼してください。



指示実行

床に落ちた洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取る。

※ 放置しておくくと床にシミを作ったり、腐らせたりする原因になります。



指示実行

新築・改修工事後や、水道断水の復旧後は、トイレ手洗いやトイレ近くの洗面台の水栓などから水を出し、確実に給水管内の空気を抜く。

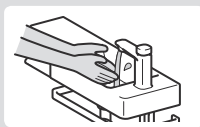
※ 器具・配管の破損・故障の原因・ケガ・財産損害の恐れがあります。



指示実行

あふれ防止のオーバーフロー穴は付いていないため、吐水中はその場を離れない。

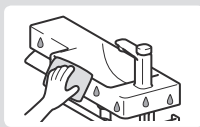
※ 漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。



指示実行

手洗器・給水管・止水栓の表面に露が発生したり、結露水や水が床にこぼれた場合は、乾いた布でふき取る。

※ 放置しておくくと床にシミを作ったりする原因になります。



# 使用上のご注意



お使いになる前に必ずお読みください。

また、故障を起こさないために、これらの注意を守ってください。

- 直射日光が当たる場所は必ずカーテンなどでさえぎってください。  
またスポット照明や殺菌灯を直接当てないでください。  
・変色や変形の恐れがあります。
- 鉛筆、ボールペン、クシ、歯ブラシなどを誤って、手洗器排水口に落とした場合は、水を流す前に必ず拾い出してください。  
・排水管が詰まり汚水があふれる恐れがあります。
- 手洗鉢に飾り物や芳香洗剤等を置かないでください。  
・排水口内に落ちると内部に干渉・詰まりを起こして故障・漏水を起こす場合があります。
- 手洗鉢にトイレットペーパーやゴミを流さないでください。  
また、手洗鉢で雑巾やモップを洗わないでください。  
・漏水や止水不良の原因になります。
- プラスチック類にトイレ用消臭剤をかけないでください。  
かかった場合は、すぐにふき取ってください。  
・光沢がなくなることがあります。
- 手洗器の上に花びん等の硬いものを置いて引きずらないでください。  
・キズの原因になります。
- 手洗器の上に長期間、芳香剤等を置いたまま放置しないでください。  
・色差しができ、品位が損なわれる可能性があります。
- 1日に1回程度は吐水させてください。  
・長期間使用しないと弁が固着し吐水しなくなる恐れがあります。
- 洗剤や薬品、毛染め剤、うがい薬、芳香剤などがこぼれたり、付着したままの状態で放置しないでください。万が一こぼしたり付着した場合は、確実にふき取ってください。  
・変色や変質、変形、臭いなどの原因になります。

## 結露のご注意

- 室温と製品の表面温度差や湿度により、製品の表面に水滴が生じることがあります（結露）。  
結露を防ぐためには、換気を十分にしてください。  
なお結露水が生じた場合は、乾いた布でふき取ってください。  
・結露水は放っておくと床にシミを作ったり、腐らせたりする恐れがあります。

# 使いかた



ここでは、本製品の使いかたを説明しています。  
ご使用方法をお確かめの上、正しく安全にお使いください。

## 01 CASE 01 手を洗う

### 1 プッシュボタンを押して水を 出します。



注意

吐水口をふさいだ状態での使用はしない。

※ 吐水口部から水が浸入し、家財などを濡らす財産損害発生の原因になります。



禁止



使いかた

### 👉 お願い

- プッシュボタンは強くたたかないでください。

### 2 使用後、もう一度プッシュ ボタンを押して水を止めます。



# 02

CASE 02

## トイレットペーパーを使う

### トイレットペーパーの切り方

- 1 トイレットペーパーを引き出します。
- 2 紙切板を押さえながらトイレットペーパーを切ります。



使  
い  
か  
た

### トイレットペーパーの交換方法

- 1 紙巻器のアームから空の芯を抜きます。

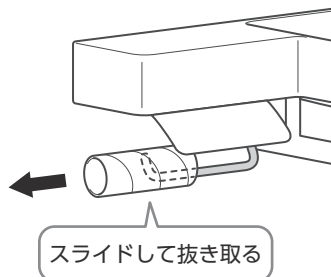


注意

紙巻器のアームに荷重をかけない。  
※ 破損する原因になります。



禁止

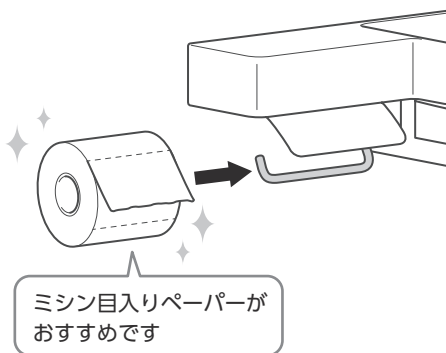


- 2 新しいトイレットペーパーをアームに差し込みます。



#### MEMO

- 使用可能なペーパーサイズ：  
外径：φ 120mm 以下  
幅：106 ~ 118mm  
芯内径：φ 37 ~ 39mm
- 紙切板の先端が鋭利にならないよう処理してあるので紙が切りにくい場合があります。ミシン目入りペーパーのご使用をおすすめします。





# お手入れ



汚れを放置すると、光沢を失うだけでなく使用に不具合が生じる場合もあります。日頃からこまめにお手入れをしてください。

## 01 CASE 01 手洗器のお手入れ

※タイルバックパネル（別売品）も、同じお手入れとなります。

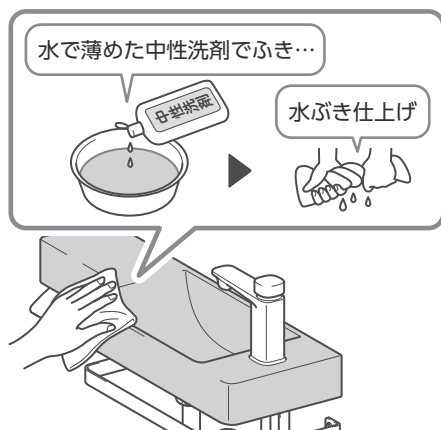
### 軽い汚れ

- 1 よく絞った柔らかい布で水ぶきします。



### ひどい汚れ

- 1 柔らかい布に、薄めた中性洗剤を染み込ませます。
- 2 汚れをふき取って、水ぶきします。



注意

プラスチック類のお手入れには、以下のものは使用しない。  
※ 表面を傷つけたり、破損してケガをする原因になります。

- ・酸性、アルカリ性、および塩素系の洗剤
- ・シンナー、ベンジン、アルコール等の溶剤
- ・金属ブラシ、研磨剤入りのナイロンたわし
- ・乾いた布、トイレットペーパー、紙やすり
- ・クレンザー、磨き粉
- ・熱湯



禁止

## SIAA マークについて

- 当商品は、抗菌製品技術協議会の SIAA マークに適合した KILAMIC 抗菌仕様商品です。

SIAA マークは、抗菌製品技術協議会の「安全性と抗菌性能などのガイドライン」に沿って品質管理された製品に表示されるマークであり、情報公開されています。



### 抗菌部品

部位	使用抗菌剤	加工方法	加工部位
手洗器	無機抗菌剤	練り込み	樹脂部

- KILAMIC 抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜等が表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。
- KILAMIC 抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。従って感染等が防げるわけではありません。

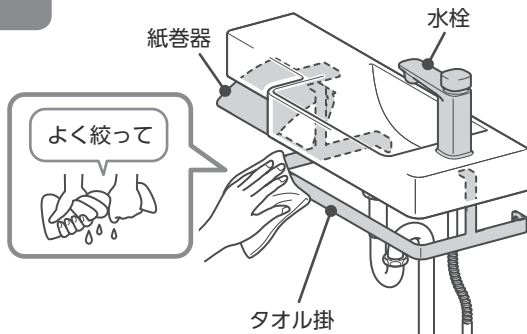
# 02

CASE 02

## 水栓・紙巻器・タオル掛のお手入れ

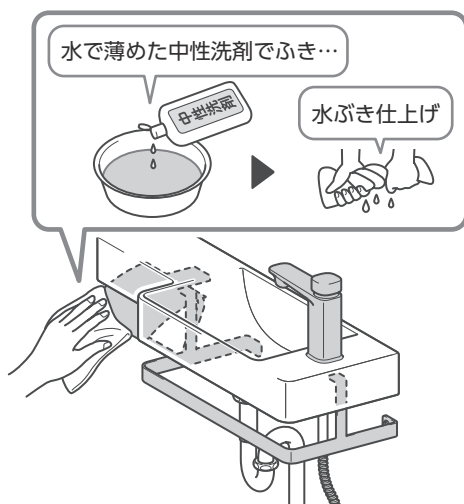
### 軽い汚れ

- 1 よく絞った柔らかい布で水ぶきします。



### ひどい汚れ

- 1 柔らかい布に、薄めた中性洗剤を染み込ませます。
- 2 汚れをふき取って、水ぶきします。



注意

メッキ部、金属部のお手入れには、以下のものは使用しない。  
 ※ 表面を傷つけたり、破損してケガをする原因になります。  
 ・酸性、アルカリ性、および塩素系の洗剤  
 ・シンナー、ベンジン、アルコール等の溶剤  
 ・金属ブラシ、研磨剤入りのナイロンたわし  
 ・クレンザー、磨き粉



禁止

## Q 止水栓を閉めたい

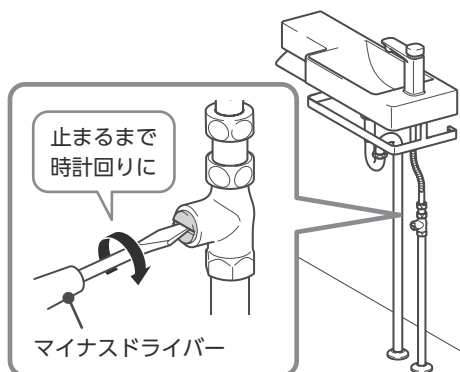


## A ANSWER マイナスドライバーを使用して閉めます

止水栓にあうマイナスドライバーを使用して開け閉めしてください。  
キズが付く恐れがあるため、止水栓は必要以上に閉めすぎないでください。

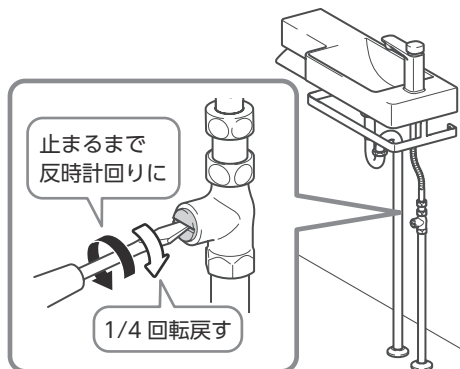
### 止水栓の閉めかた

- 1 止水栓を時計回りに止まるまで回します。



### 止水栓の開けかた

- 1 止水栓を反時計回りに止まるまで回して全開にします。
- 2 固着防止のため、約 1/4 回転程度戻します。



# Q 水の出が悪くなった



## A ANSWER 「泡沫口のお手入れをしてください」

吐水口内部の泡沫口にゴミが詰まっていると、水の出が悪くなることがあります。定期的に泡沫口のお手入れをして、ゴミの詰まりを取り除いてください。

1 止水栓を閉めます。▶P.11

2 取外し工具を泡沫口の溝にかみ合わせます。

3 反時計回りに回して泡沫ユニットを取り外します。



お願い

- 泡沫ユニット、パッキンを排水口内に落とさないように注意してください。

4 泡沫ユニットを水洗いしてゴミを取り除きます。

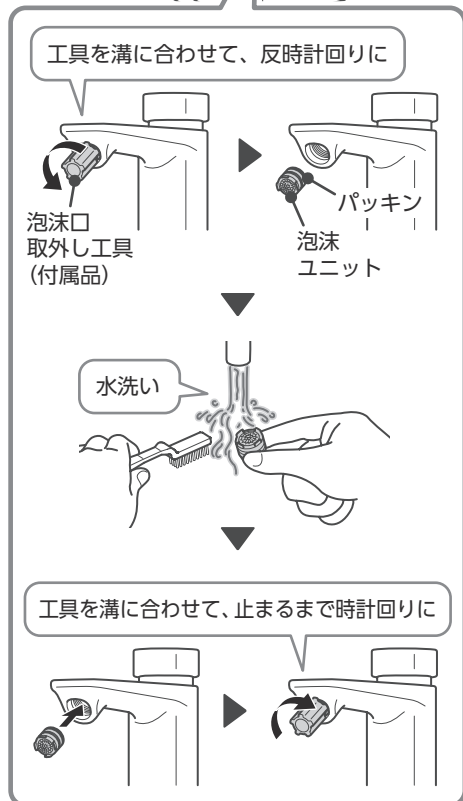
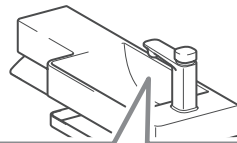
5 お手入れが終わったら、泡沫ユニットを元に戻します。



お願い

- パッキンの入れ忘れがないように注意してください。

6 止水栓を開けます。▶P.11



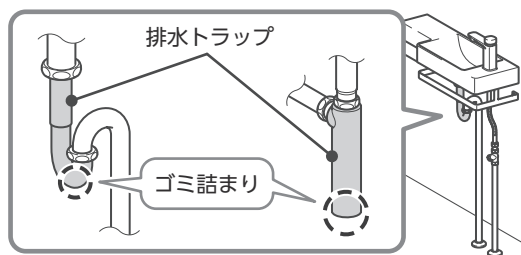
こんなときは

# Q 排水が遅くなった

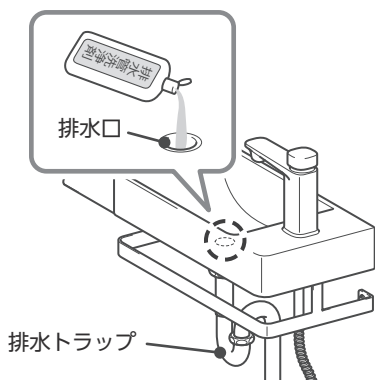


## A ANSWER 排水トラップのお手入れをしてください

排水トラップにゴミが詰まっていると、排水が遅くなることがあります。定期的に排水トラップのお手入れをして、ゴミの詰まりを取り除いてください。



- 1 市販の排水管洗浄剤（中性または弱アルカリ性）でお手入れをします。



- 2 しっかりと水で洗い流します。



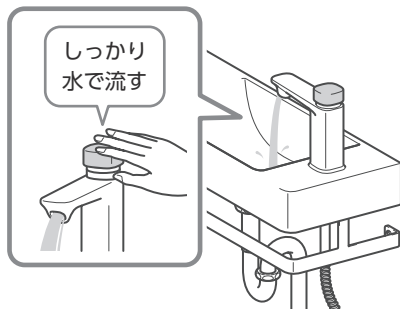
注意

手洗器に酸性・アルカリ性の洗剤や薬品、油類を流さない。

※ 手洗器排水管を傷めて漏水し、室内浸水の恐れがあります。



禁止



## 水はけが改善されない場合

### 👉 お願い

- 排水トラップ内にゴミが詰まっていると思われるので、以下の手順で排水トラップを取り外し、ゴミを取り除いてください。

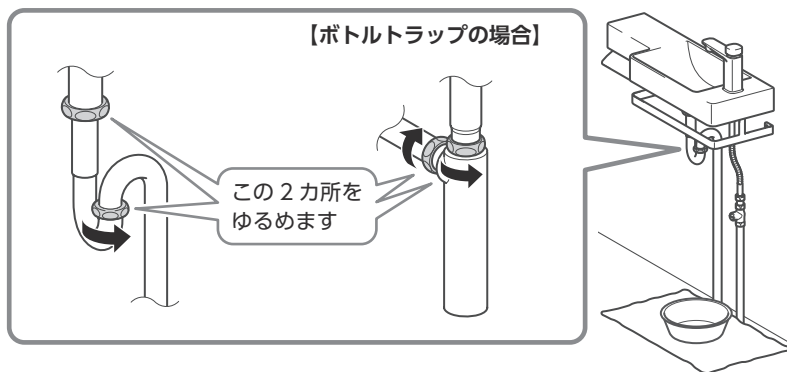
1 止水栓を閉めます。▶P.11

2 排水トラップの真下に水受け容器を置きます。

雑巾やタオルを敷くのもおすすめ!



3 袋ナットを緩めて、排水トラップを取り外します。



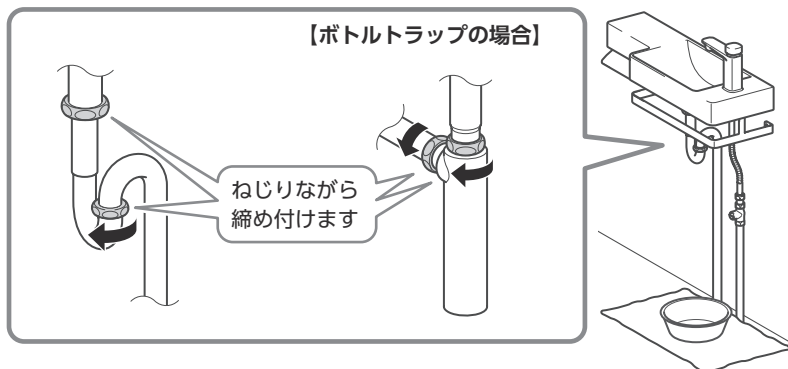
4 排水トラップに詰まったゴミを取り除きます。



## 5 お手入れが終わったら排水トラップを元に戻し、袋ナットを締め付けます。

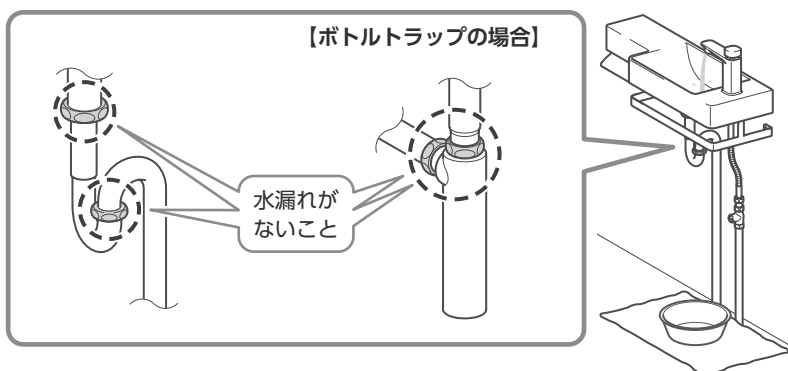


袋ナットはパッキンの入れ忘れがないように注意し、しっかり締め付ける。  
※ 漏水の原因になります。



## 6 止水栓を開けます。▶ P.11

## 7 水を流して、接続部から水漏れがないことを確認します。



お願い

- 水漏れの確認を怠ると、排水口から下水の臭いが漏れてくる場合があります。必ず水を流して確認してください。

## 8 水受け容器を片付けます。



## Q 長期間使わないとき



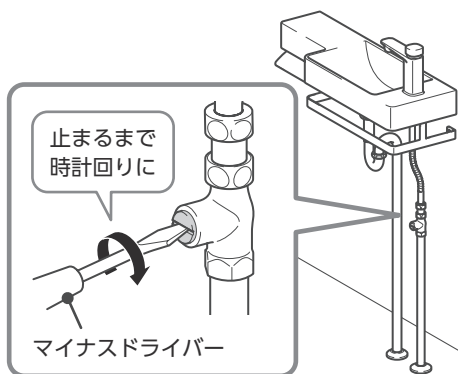
## A ANSWER 給水を止めてください

長期間の放置は本体内の水の汚れや、寒冷地では凍結による破損の原因になります。  
長期間使わないときは、給水の停止や必要に応じて水抜きをしてください。

### 1 止水栓を閉めます。▶P.11

#### MEMO

• 再び使用するときは、止水栓を開けてください。▶P.11



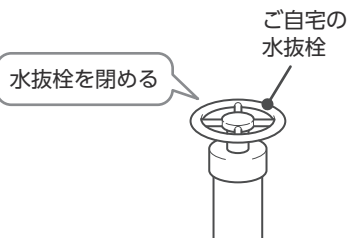
こんなときは

## 凍結の恐れがある場合

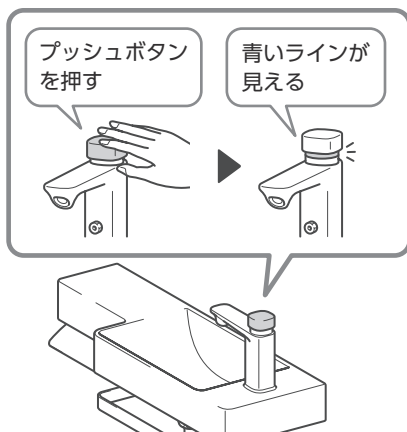
### 1 ご自宅の水抜き栓を操作して給水を止めます。

#### お願い

- 水栓の水抜き前に、必ず配管内の水抜きをしてください。
- ※ 水栓内の水が十分に抜けず凍結の恐れがあります。



## 2 プッシュボタンを押して開きます。

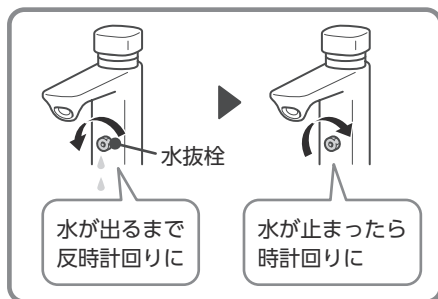


## 3 水抜栓を反時計回りに回して、穴から水が出るまで緩めます。

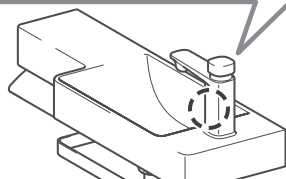


### お願い

- 水抜栓は回しすぎると外れます。水が出はじめたら回さないでください。



## 4 水抜栓の穴から水が出なくなったら、時計回りに回して水抜栓を締めます。

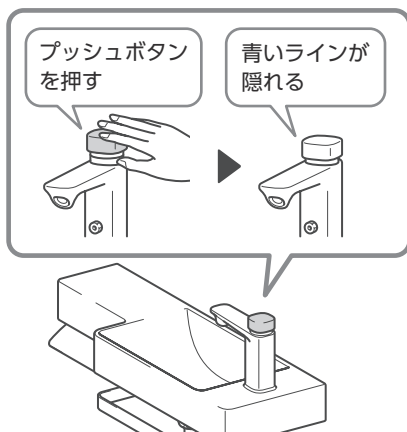


## 5 プッシュボタンを押して閉めます。



### お願い

- 開けたまま放置すると、凍結してプッシュボタンを閉められなくなることがあります。閉められなくなってしまった場合は、無理な操作をせず、通水または自然解凍してください。



## Q 長く大切に使いたい



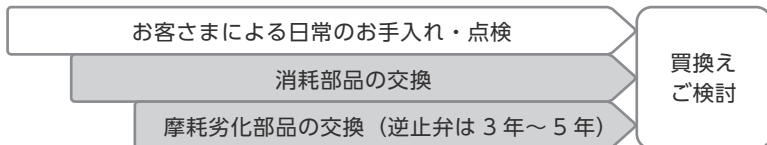
## A ANSWER 定期的な部品交換をしてください

部品は徐々に摩耗・劣化していきます。摩耗・劣化をすると漏水などの原因となるため、定期的な部品の交換をしてください。

- 保証期間外の各部品交換は、有料になります。
- 摩耗劣化する部品の例（水栓の種類によって異なります。）
  - ・逆止弁、ハンドル、ハンドシャワー、シャワーホース、ソケット部、バルブ部（シングルレバーカートリッジ、バルブカートリッジなど）、パッキン など

### 定期的な点検・部品交換のめやす

ご使用年 / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12



# Q 故障かな？



## A ANSWER 下記の項目をご確認ください

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

	現象	原因	処置	参照
水栓	吐出量が少ない。 (水の勢いが弱い)	止水栓が十分開いていない。	止水栓を左に回して全開にします。	▶ P.11
		吐出口が詰まっている。	吐出口を掃除します。	▶ P.12
	水が止まらない。	パッキンの寿命や傷みがある。	アフターサービスのページをご確認のうえ、ご連絡ください。	▶ P.18 ▶ P.20
		プッシュボタンが止水状態になっていない。	プッシュボタンを押し込み、止水状態にしてください。	▶ P.6
	プッシュボタンで水を止めた際、水の止まりはじめが遅い。	故障ではありません。 ウォーターハンマー現象を小さくするための仕様となります。		—
水栓から音がする	流量が止水栓で適切に調節されていない。	ウォーターハンマー現象が考えられます。流量を調節してください。	▶ P.11	
排水口	排水しない、あるいは排水がスムーズではない。	排水口が詰まっている。	排水口を掃除します。	—
		排水管が詰まっている。	排水管を掃除します。	▶ P.13
	排水口から臭いがする。	排水トラップに水が溜まっていない。	排水口に水を流してください。	▶ P.13
排水管	漏水する。	排水管がしっかり締まっていない。	しっかり締めます。	—
		●パッキンの入れ忘れ。 ●パッキンが逆向きについている。	パッキンを正常な向きに入れます。	▶ P.15
	その他の理由	アフターサービスのページをご確認のうえ、ご連絡ください。		▶ P.20

上記の処置をしても直らないときは、お取付店(または販売店)、または LIXIL 修理受付センターにご相談ください。

# アフターサービスについて

## 1 修理依頼・ご相談について

より安全にご使用いただくために、次の場合は必ずお求めの取扱店にご相談ください。

- “取扱説明書” どおりに使用されても、まだご不明な点があるとき



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない。  
※ ケガをする恐れがあります。



## 2 保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

**保証期間は取り付けの日から2年間です。**

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

## 3 修理を依頼される時

お求めの取扱店または、保証書に記載の LIXIL 修理受付センター（フリーダイヤルをご利用ください）までご相談ください。

〈保証期間中は〉

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

〈保証期間が過ぎているときは〉

- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

〈修理料金は〉

- “技術料” + “出張料” + “部品代” で構成されています。

〈連絡していただきたい内容〉

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番（商品に表示）
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日

※商品名、品番の確認方法については、仕様を参照ください。▶ P.21

## 4 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低6年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

## 5 アフターサービス等についておわかりにならないとき

取扱店またはお客さま相談センター（保証書に記載のフリーダイヤルをご利用ください）へお問い合わせください。

# 仕様

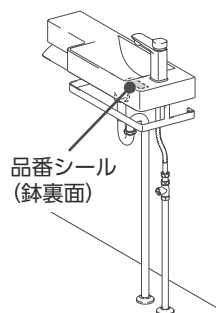
## ■仕様表

シリーズ名		オールインワン手洗
外形寸法 (mm)		550 × 180 (カウンター部奥行 110) × 132
水栓		給水圧力 0.05MPa (流動時) ~ 0.75MPa (静止時)
手洗器		樹脂製
紙巻器		本体：亜鉛ダイキャスト (Ni-Cr めっき) 紙切板：ステンレス (Ni-Cr めっき)
タオル掛		ステンレス
タイルバックパネル	材質	タイル (枠材：樹脂製)
	外形寸法 (mm)	555 × 15 × 109



## お願い

- 故障やご相談、買換えの場合には、品名の「オールインワン手洗」と合わせて、品番をご確認の上、「お客様相談センター」までお問い合わせください。(連絡先は保証書に記載してあります)



# 保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名： <b>オールインワン手洗</b> (品番： )	
保証期間 取付日 2ヶ年	取付日 年 月 日
お客さま おなまえ おとこ おでんわ ( )	取扱店名 <b>無効</b> TEL ( ) -

お客さまへ

- ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

## 無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。(免責事項)
  - 用途以外(車両、船舶及び使用頻度が極めて高い業務用等)に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
  - 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
  - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
  - 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
  - 建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
  - 経年変化使用に伴う外観上の現像(塗装の色あせ、もらい錆等)または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合
  - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス)に起因する不具合
  - 小動物(犬、猫、ねずみ、昆虫等)の行為または蔓(つる)や根などの植物の害に起因する不具合
  - 天災地変(火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等)に起因する不具合による故障および損傷
  - 戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
  - 自然現象や環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
  - 消耗品(パッキン)類、配管中の異物のつまり等による故障及び損傷
  - 水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷(※水道水とは、水道事業体が供給する上水をいう)
  - 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
  - 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
  - 保証書の期限切れまたは提示がない場合
  - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6ヶ年です。

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは「お客さま相談センター」まで

TEL ☎0120-179-400

FAX ☎0120-179-430

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

受付時間：平日 9:00～18:00

土日・祝日 9:00～17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

修理のご依頼は(本文の「アフターサービスについて」をお読みください)お求めの販売店またはLIXIL修理受付センターまで

TEL ☎0120-179-411

FAX ☎0120-179-456

受付時間：9:00～19:00(365日受付)

ホームページアドレス <https://www.lixil.co.jp/support/>

## 株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <https://www.lixil.co.jp>

